

問1 3世紀の中国の歴史書には、当時の倭（日本）の様子が詳しく記されています。邪馬台国の女王である卑弥呼が亡くなった際、直径100余歩（約150メートル）もの大きな塚が造られ、100人余りの奴隷と一緒に埋められたといった、当時の社会の様子や埋葬の風習を伝えている資料の名称を選びなさい。（2024年 沖縄公立入試 類似）

1. 「魏志」倭人伝 2. 「漢書」地理志 3. 「後漢書」東夷伝 4. 「隋書」倭国伝

問2 朝鮮半島から稲作が伝わった弥生時代の生活様式について述べた文章のうち、収穫した稲の保管方法に関する説明として正しいものはどれですか。（2023年 茨城県公立入試 類似）

1. 地面を掘り下げて床を作った竪穴住居の中に保管した。 2. 湿気を防ぎネズミなどの害を避けるために作られた高床倉庫に納めた。 3. 大きな石を組み合わせて作った石舞台古墳の中に保管した。 4. 獲った獲物を燻製にするために、洞窟の奥深くに納めた。

問3 佐賀県に位置する吉野ヶ里遺跡は、集落の周囲に深い濠（ほり）や土塁を巡らせた「環濠集落」の代表例として知られています。このような大規模な防衛施設を持つ集落が弥生時代に造られるようになった社会的な背景として、最も適切な説明はどれか、選びなさい。（2020年 和歌山公立入試 類似）

1. 本格的な稲作が始まり、土地や水をめぐる集落間の争いが激しくなったため 2. 仏教の伝来にともない、寺院を中心とした聖域を保護する必要性が生じたため 3. 狩猟や採集の効率を上げるために、獲物となる動物を追い込む囲いが必要だったため 4. 頻発する大規模な洪水や高潮から、住居や高床倉庫の浸水を防ぐ必要があったため

問4 弥生時代に大陸から伝えられた金属器のうち、銅鐸や銅剣などの青銅器は、主にどのような目的で使用されていたと考えられますか。（2019年 徳島公立入試 類似）

1. 集団の祭祀や祭りの道具として用いられた 2. 土地を耕したり木を加工したりする実用的な工具として用いられた 3. 都の東西に置かれた市で、布や米と交換される通貨として用いられた 4. 食物を煮炊きしたり、貯蔵したりするための生活容器として用いられた

問5 弥生時代に本格的に始まった稲作において、実った稲の穂先のみを摘み取って収穫するために使われた磨製石器を何というか。（2016年 奈良公立入試 類似）

1. 石包丁 2. 石鍬 3. 打製石斧 4. 石匙

問6 弥生時代の遺跡の復元資料において、茅（かや）などの植物で葺かれた屋根が地面に接するほど低く設置され、地面を掘り下げて基礎としている住居が見られます。この住居と、同じ時代に稲などを保管するために作られた「高床倉庫」の構造上の最大の違いは何ですか。（2018年 奈良公立入試 類似）

1. 住居は地面を掘り下げて床を作っているが、倉庫は柱によって床を高い位置に設けている 2. 住居は瓦で屋根を葺いているが、倉庫は茅や草を用いて屋根を葺いている 3. 住居は木材を一切使わずに石だけで作られているが、倉庫は木材を中心に作られている 4. 住居は円形のものしかないが、倉庫はすべて三角形の形をしている

問7 大陸から稲作の技術が伝わったことで、人々の生活や集落の様子は大きく変化しました。この時期の集落において、収穫した食料を管理・保存するために設けられた特徴的な施設として適切な名称を選びなさい。（2021年 岡山公立入試 類似）

1. 高床倉庫 2. 竪穴住居 3. 環濠集落 4. 前方後円墳

問8 弥生時代における「ムラ同士の争い」は、その後の日本の社会構造にどのような変化をもたらしましたか。当時の社会の流れとして最も適切な説明を選びなさい。（2024年 北海道公立入試 類似）

1. 争いを通じて周辺のムラが統合され、クニと呼ばれる強力な政治的まとまりが形成された 2. 争いを避けるために人々が再び移動生活に戻り、定住する集落が一時的に消滅した 3. すべての人が平等に食料を分配する仕組みが作られ、身分の差が完全になくなった 4. 争いを鎮めるために、各集落が完全に独立したまま交流を断つ鎖国のような状態になった

問9 弥生時代の社会における銅鐸の特徴や役割について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2023年 三重公立入試 類似）

1. 次第に大型化し、表面には当時の生活や自然を反映した装飾が施されるようになった 2. 鉄器よりも硬度が高いという性質を活かし、木を伐採するための工具として普及した 3. 大陸との交易を円滑に進めるために、重さに応じた価値を持つ貨幣として使われた 4. 各個人の家の中に置かれ、日常的に家族の健康を祈るための仏具として使われた